Q1	(10	点)
\sim \pm	(10	/W/

ID: fpoint/text01/page01/007

(a)

101

(b)

5

(c)

1

(d)

8

Q2 (10 点)

ID: fpoint/text01/page02/007

10 進数 -3 を 2 の補数を使って 4 ビットの 2 進数に変換した時の値を選択肢 $a\sim d$ の中から 1 つ選びなさい。

(a)

0b 1101

(b)

0b 0011

(c)

0b 1111

(d)

0b 0000

Q3 (10 点)

ID: fpoint/text01/page03/006

0 以上かつ 1 より小さい小数を表す 2 進数 0b01 (有効桁数 n=2 ビット) を 10 進数の小数に変換した時の値を選択肢 a~d の中から 1 つ選びなさい。

(a)

$$0.5\left(=\frac{1}{2}\right)$$

(b)

$$0.75\left(=\frac{1}{2}+\frac{1}{4}\right)$$

(c)

$$0.625 \left(= \frac{1}{2} + \frac{1}{8} \right)$$

(d)

$$0.25 \left(=\frac{1}{4}\right)$$

Q4 (10 点)

ID: fpoint/text01/page03/007

0 以上かつ 1 より小さい小数を表す 16 進数 0x3 (有効桁数 n=4 ビット) を 10 進数の小数に変換した時の値を選択肢 $a\sim d$ の中から 1 つ選びなさい。

(a)

$$0.1875 \left(= \frac{1}{8} + \frac{1}{16} \right)$$

(b)

$$0.5\left(=\frac{1}{2}\right)$$

(c)

0

$$0.625 \left(= \frac{1}{2} + \frac{1}{8} \right)$$

Q5 (10 点)

ID: fpoint/text02/page01/007

固定小数点数形式で表される 2 進数 0b 10.11 を 10 進数に変換した時の値を選択肢 $a\sim d$ の中から 1 つ選びなさい。

(a)

0.0

(b)

$$1.25\left(=1+\frac{1}{4}\right)$$

(c)

$$2.75 = \left(2 + \frac{1}{2} + \frac{1}{4}\right)$$

(d)

$$10.3125 = \left(10 + \frac{1}{4} + \frac{1}{16}\right)$$

Q6 (10 点)

ID: fpoint/text03/page01/001

10 進数 5.53125 を IEEE754(単精度) 形式を使って 2 進数に変換した時の値を選択肢 a~d の中から 1 つ選びなさい。

(ヒント) 5.53125 = 5 + 1/2 + 1/32

(a)

※ 長いので 4 ビットおきにスペースを入れてある

(b)

※ 長いので 4 ビットおきにスペースを入れてある

(c)

※ 長いので 4 ビットおきにスペースを入れてある

(d)

※ 長いので 4 ビットおきにスペースを入れてある

Q7 (10 点)

ID: fpoint/text03/page02/006

IEEE754(単精度) 形式で -0 を表す符号部・指数部・仮数部の組み合わせを選択肢 a~d の中から 1 つ選びなさい。

(a)

符号部が1、指数部が全て1、 仮数部が全て1 (b)

符号部が 0、指数部が全て 0、 仮数部が全て 0

(c)

符号部が 1、指数部が全て 0、 仮数部が全て 0 (d)

符号部が 0、指数部が全て 1、 仮数部が全て 1

Q8	(10	点
QU	(I U	/IIV

ID: fpoint/text03/page02/007

IEEE754(単精度) 形式において、以下の 2 進数が示している値を選択肢 $a\sim d$ の中から 1 つ選びなさい。

(a)

+0

(b)

+Infinity

(c)

NaN

(d)

-0

Q9 (10 点)

ID: fpoint/text03/page03/005

IEEE754(単精度) 形式の浮動小数点数に変換したときに丸め誤差が生じる 10 進数の値を選択肢 a~d の中から 1 つ選びなさい。

(a)

-1

(b)

3

(c)

0.123

(d)

3/4

Q10 (10 点)

ID: fpoint/text03/page03/006

桁落ちを生じにくくするために有効な方法を選択肢 $a\sim d$ の中から 1 つ 選びなさい。

(a)

double 型ではなく float 型を使って計算する (b)

割り算を含む計算式を 引き算を含む式に変形する

(c)

掛け算を含む計算式を 引き算を含む式に変形する (d)

float 型ではなく double 型を使って計算する